



はじめに

活動理念

アイから広がる図書館づくり

「アイ」は、I(わたし)、愛、出会い、eye(目線)を意味しています。

活動目的

- ①より良い図書館作りをすること。
- ②自分を磨くこと。
- ③仲間(ピア)を大切にすること。

活動のプロセス

- ①研修
- ②計画
- ③活動
- ④評価



柱となる4つの活動

フロアサポート

活動

授業日の10時から17時まで、館内3つのフロアで図書館利用者のサポートを行っています。

主な活動内容

- ・資料検索、PC操作のサポート
- ・消しカス、返却本の回収
- ・困っている利用者への声掛け
- ・マナー違反者への注意喚起
- ・書庫案内
- ・プリント、コピー機の用紙補充



研修

研修

新人ピア研修



担当職員によるガイダンス、館内ツアーを通じて、ピア・サポートの理念や図書館の機能・サービスを学びます。

ピア・サポート研修



担当職員の支援・助言によるワークを通じて、対人関係能力、自己表現能力などの習得を目指しています。

グループ活動

計画 活動

ピア・プロジェクト



より良い図書館作りをするための取り組みを、係に分かれて企画・実行します。

おすすめ本展示



年に4回、テーマを決めて展示を行っています。
2018年度…旅行、宇宙や天文、仕事
2019年度…新たな出会い、本で世界を広げよう！ほか

ミーティング

計画 評価

ピア・ミーティング(定期)



毎月2回、昼休みに全員で集まり、活動の進捗共有や振り返り、今後の計画について話し合います。

開始前/振り返りミーティング



前期・後期の開始前に、グループ活動の計画を話し合います。後期の終了後には、各メンバーが1年間の振り返りを発表します。

ピア・プロジェクト

イベント係

利用者の方と交流を深め、図書館やピアに親しみをもってもらうイベントを企画し、開催する

活動内容

- ・「図書館ピア・クイズラリー」の開催
- 今後の活動計画
- ・イベント参加者の増員
- ・読書会の開催
- ・「図書館ピア・クイズラリー」の実施

クイズラリー準備中の様子



グッズ係

読書会や成果報告会などのイベントで配布するグッズをデザインし、制作する

活動内容

- ・ゆるキャラを活用した図書館ピアオリジナルグッズの作成・配布

今後の活動計画

- ・ピアアイコンの作成・広報
- ・図書館内MAPの作成・広報



広報係

利用者と同じ立場である学生の目線で、図書館の利用方法やピア活動などについて情報を広報誌により発信する

活動内容

- ・広報誌『Library Peer Times』(LPT)の発行

今後の活動計画

- ・LPT読者を増やす
- ・より利用者のニーズに沿った記事の作成



展示係

利用者が本に触れる機会を増やすために親しみやすい展示で本を紹介する

活動内容

- ・図書の展示
- ・展示方法の工夫

今後の活動計画

- ・新しい展示方法の提案
- ・一定期間ごとの新しい展示の実施



今年度の展示の様子

その他の活動

大学祭展示

2017年度に初参加。
今年度も3回目の参加を予定しています。
広島修道大学の大学祭で、図書館や図書館ピアのことを紹介するポスターを作り、展示しました。
ポスターの前にコメントノートを設置し、来訪者の方にさまざまなコメントをいただきました。

昨年度の様子↓→



成果報告会

2017年度に始まった、先輩ピアが発案した新たな取り組みです。
毎年12月に開催され、学内の他のピアや学生に、図書館ピアのことを詳しく知ってもらえるような報告会になることを目指して企画しています。
これをきっかけに図書館ピアに入ったメンバーもいます。



成果と課題

成果

- ・新しい取り組みを多く実施できた。
- ・活動から新たな知識やスキルを得た。
- ・館内の様子を見ながら、用紙補充や消しカス回収のタイミングを計った。
- ・人に物事をよりわかりやすく、より印象良く伝える方法について考えるようになった。



11年目を迎えたピア・サポーターの活動は、図書館とともに年々成長し続けています。
今後の活動にもご注目ください！

課題

- ・広報不足のため、イベントの参加者が少なく広報物があまり減らなかった。
- ・引き継ぎがうまくいくっておらず、作業の進捗が遅れることがあった。
- ・企画書などの提出物を提出する前の確認が不十分で、修正が多かった。
- ・フロアサポート中に優先順位をつけて作業することができなかった。